

消す心 置いてください! 火のそばに

11月9日~15日 秋の火災予防運動



ウーちゃん



カンちゃん

火災から命を守る10のポイント

- ①高齢者や病気の人が、幼児だけを残して外出しない
- ②方向の異なる2つ以上の避難路を決めておく
- ③寝具などはできるだけ防災製品を使用する
- ④寝たばこは絶対しない、させない
- ⑤寝る前には、必ず火の元を点検する
- ⑥火災を起こしたり、見つけたら、大きな声で周りの人に協力を求める
- ⑦服装や持ち物にこだわらず、できるだけ早いタイミングで避難する
- ⑧煙の中を避難するときは、できるだけ姿勢を低くする
- ⑨いったん逃げ出したら、再び中に戻らない
- ⑩逃げ遅れた人がいるときには、消防隊にすぐ知らせる

見直そう わが家の防火

ちよつとした注意や心がけなどにより、火災の防止や被害の軽減を図ることができます。尊い命を守るため、次のことに注意して、防火に努めてください。

●**放火** 家の周りは明るくし、ごみは決められた日の朝に出す。家の周りにダンボール紙など燃えやすい物を置かない

●**天ぷら油** 天ぷら鍋をこまめにかけたら、その場を離れない。離れるときは火を消す。こまめに上部に燃える物を置かない

●**石油ストーブ** 芯(しん)の上げ下げや耐震自動消火装置が正常に働かず、確認する。カーテンの近くや物が落ちてくるような場所に設置しない

●**電気配線** 電気製品は定期的に点検する。コードを家具などの下敷きしない。無理なコードの抜き取りは避ける。たこ足配線は絶対にしない

●**地域ぐるみで取り組もう**

住宅火災では、毎年全国で多くの人々が亡くなっています。特に高齢者は、運動能力の低下などにより、火煙から逃げられない可能性が高くなっています。家族や高齢者自身が火の扱いに注意するのはもちろん、万一の火災に備え、火

見直そう わが家の防火

ちよつとした注意や心がけなどにより、火災の防止や被害の軽減を図ることができます。尊い命を守るため、次のことに注意して、防火に努めてください。

●**放火** 家の周りは明るくし、ごみは決められた日の朝に出す。家の周りにダンボール紙など燃えやすい物を置かない

●**天ぷら油** 天ぷら鍋をこまめにかけたら、その場を離れない。離れるときは火を消す。こまめに上部に燃える物を置かない

●**石油ストーブ** 芯(しん)の上げ下げや耐震自動消火装置が正常に働かず、確認する。カーテンの近くや物が落ちてくるような場所に設置しない

●**電気配線** 電気製品は定期的に点検する。コードを家具などの下敷きしない。無理なコードの抜き取りは避ける。たこ足配線は絶対にしない

●**地域ぐるみで取り組もう**

住宅火災では、毎年全国で多くの人々が亡くなっています。特に高齢者は、運動能力の低下などにより、火煙から逃げられない可能性が高くなっています。家族や高齢者自身が火の扱いに注意するのはもちろん、万一の火災に備え、火

見直そう わが家の防火

ちよつとした注意や心がけなどにより、火災の防止や被害の軽減を図ることができます。尊い命を守るため、次のことに注意して、防火に努めてください。

●**放火** 家の周りは明るくし、ごみは決められた日の朝に出す。家の周りにダンボール紙など燃えやすい物を置かない

●**天ぷら油** 天ぷら鍋をこまめにかけたら、その場を離れない。離れるときは火を消す。こまめに上部に燃える物を置かない

●**石油ストーブ** 芯(しん)の上げ下げや耐震自動消火装置が正常に働かず、確認する。カーテンの近くや物が落ちてくるような場所に設置しない

●**電気配線** 電気製品は定期的に点検する。コードを家具などの下敷きしない。無理なコードの抜き取りは避ける。たこ足配線は絶対にしない

●**地域ぐるみで取り組もう**

住宅火災では、毎年全国で多くの人々が亡くなっています。特に高齢者は、運動能力の低下などにより、火煙から逃げられない可能性が高くなっています。家族や高齢者自身が火の扱いに注意するのはもちろん、万一の火災に備え、火

見直そう わが家の防火

ちよつとした注意や心がけなどにより、火災の防止や被害の軽減を図ることができます。尊い命を守るため、次のことに注意して、防火に努めてください。

●**放火** 家の周りは明るくし、ごみは決められた日の朝に出す。家の周りにダンボール紙など燃えやすい物を置かない

●**天ぷら油** 天ぷら鍋をこまめにかけたら、その場を離れない。離れるときは火を消す。こまめに上部に燃える物を置かない

●**石油ストーブ** 芯(しん)の上げ下げや耐震自動消火装置が正常に働かず、確認する。カーテンの近くや物が落ちてくるような場所に設置しない

●**電気配線** 電気製品は定期的に点検する。コードを家具などの下敷きしない。無理なコードの抜き取りは避ける。たこ足配線は絶対にしない

●**地域ぐるみで取り組もう**

住宅火災では、毎年全国で多くの人々が亡くなっています。特に高齢者は、運動能力の低下などにより、火煙から逃げられない可能性が高くなっています。家族や高齢者自身が火の扱いに注意するのはもちろん、万一の火災に備え、火

消防局 電話番号一覧

西宮市消防局	☎0798・26・0119
西宮消防署	☎0798・23・0119
西宮消防署北夙川分署	☎0798・74・0119
西宮消防署西宮浜出張所	☎0798・22・0119
鳴尾消防署	☎0798・49・0119
瓦木消防署	☎0798・63・0119
瓦木消防署甲東分署	☎0798・54・0119
北消防署	☎0797・61・0119
北消防署山口分署	☎078・904・0119

火災発生時の心得は できていますか

初期消火の方法

家庭に消火器を備えていても、使用方法や消火方法を誤ると火災が拡大します。火災になったら、まず大きな声で周りに知らせましょう。家族の安全を確保し、粉末消火器の場合は、消火薬剤を炎の根元を掃くように放出してください。消火器で消せるのは天井に燃えて広がる前までです。家族や

通報は 慌てず正確に

11月9日は「119番の日」。119番通報は、すべて西宮市消防局指令課の通信指令室につながります。慌てず正確に通報してください。

住宅防火診断

住宅の安全性の向上を図るため、住宅防火診断マニュアルを作成しました。住宅防火診断は、火災編・地震編・日常事故編の3つからなっています。家庭を守るための目安となる診断を行い、住宅内外での危険性を知らせてもらい、どのように対処したらいいかを問いただせるものです。

消防教室

自治会や事業所、共同住宅などを単位として、消防教室を希望により開いています。火災の予防方法や初期消火・通報・避難の方法などを学びませんか。消火器の取扱いや煙の中からの避難も体験できます。申込・問合せは最寄りの消防署へ。

消火器訪問点検 悪質な手口にご注意を!!

最近市内で消火器の点検に関する高額請求のトラブルが多発しています。点検

悪質業者の手口
消火器を多数設置している防火対象物を狙って、契約業者を巧妙に装った承諾をあいまいにする素早く消火器を集めた内容を説明せず、一見合法的な書面に署名・押印を求めると、

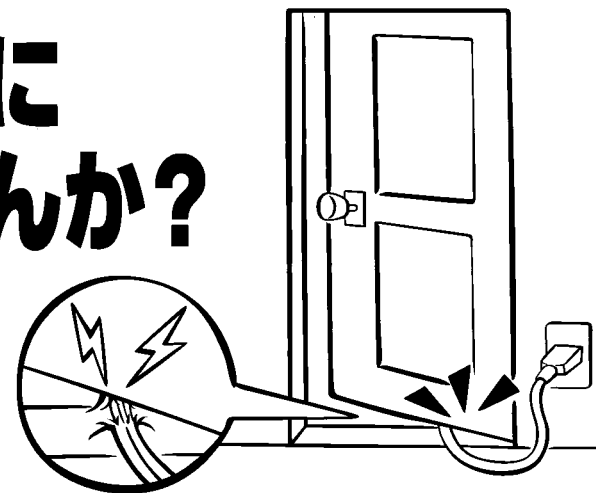
消防テレホンサービス
0798・22・9999
ツー・ツー・シキウ

11月1日~15日...火災から人命を守ろう、16日~30日...石油ストーブの取扱いについて。平日の午前8時~午後5時(土曜は午前11時)▷病院情報...平日の午後5時(土曜は午前11時)~翌朝8時と日曜・祝日の24時間

消防統計(平成14年)	
9月中	累計
火災 7件	91件
救急 1175件	11039件
救助 16件	148件

コードがドアに挟まれていませんか?

コードが圧迫されたままで放置すると、火災の原因になることがあります。ドア越しの配線は危険です。



電気は安全に使いましょう。

- 主な業務**
- ・一般のご家庭や商店を定期的におうかがいする電気安全診断
 - ・ビル・工場・事務所などの電気設備の保安管理と試験
 - ・電気についての総合コンサルティング
 - ・電気の使用と安全についての広報

財団法人 関西電気保安協会
http://www.ksdh.or.jp
西宮調査センター
西宮市伏原町6-30 TEL (0798) 65-1069